

平成30年8月1日
沖縄気象台

7月の沖縄地方の降水量が過去最多（1位タイ）

2018年7月の沖縄地方の地域平均した降水量平年比¹は330%で、7月としては統計を開始した1946年以来最も大きい値となりました（1位タイ）。

1. 2018年7月の沖縄地方の降水量

- 2018年7月の沖縄地方の地域平均降水量平年比¹ 330%（1位タイ）

	降水量 (mm)	平年比 (%)
那覇	429.0	303
久米島	404.5	340
宮古島	517.0	395
石垣島	536.0	411
与那国島	277.5	200
沖縄地方		330

- 地域平均降水量平年比の大きい順位

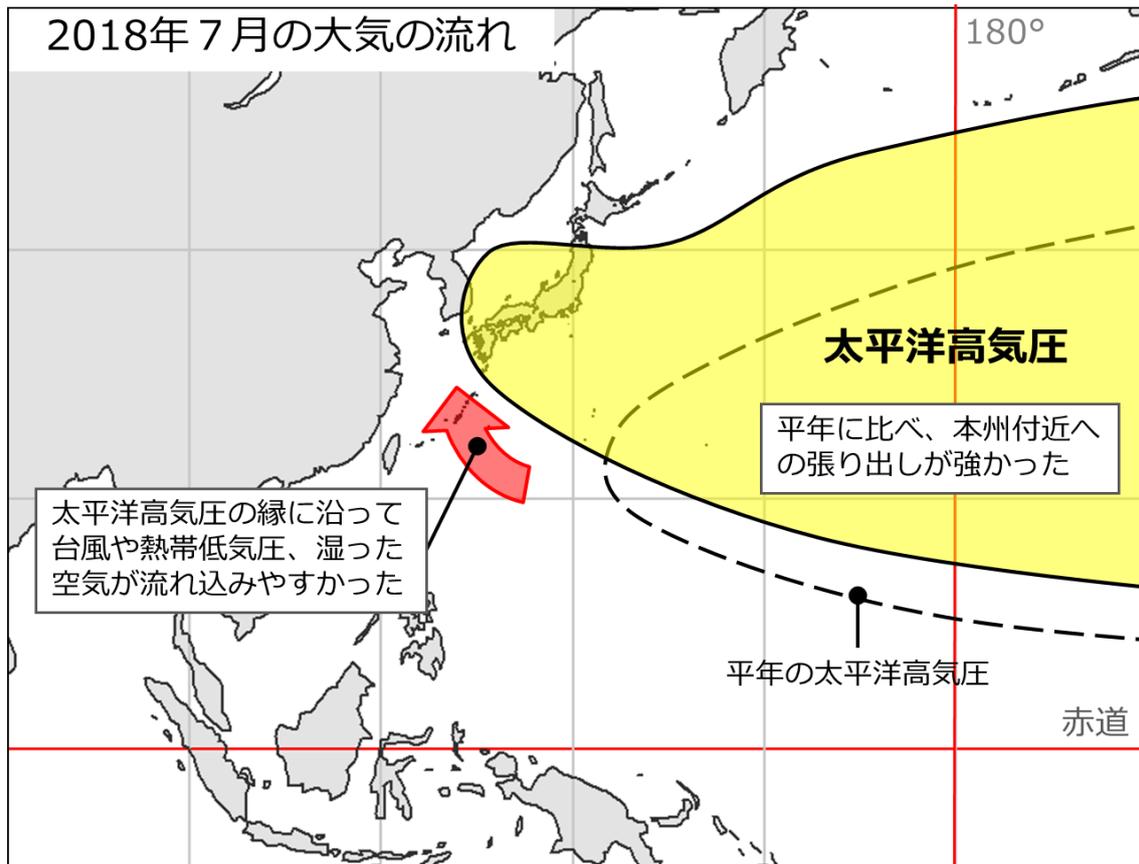
順位	年	地域平均降水量平年比 (%)
1	2018	330
1	1972	330
3	1955	290
4	1949	248
5	2010	244

問合せ先：沖縄気象台 地球環境・海洋課 担当 松長・安井
電話：098-918-4012 FAX：098-833-4292

¹ 沖縄地方における地域平均降水量平年比は、那覇、久米島、宮古島、石垣島及び与那国島の5地点における降水量の平年比を平均することにより算出しています。

2. 多雨となった要因

太平洋高気圧は平年に比べて本州付近への張り出しが強く、沖縄地方は台風第7号、第8号、第10号や熱帯低気圧、湿った空気の影響を受けました。このため、7月は記録的な降水量となりました。特に、7月上旬の地域平均降水量平年比は1050%の降水量となりました。各地点の観測値は別紙のとおりです。



2018年7月の大気の流れ（沖縄付近の天候に関係した主な部分の模式図）

月別、旬別の沖縄県の天候についての詳細は、「沖縄地方の天候」や「沖縄県農業気象旬報」をご覧ください。

<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/tenko/tenko.html>

<https://www.jma-net.go.jp/okinawa/data/tenko/nougyo.html>

表 各観測地点の7月の降水量

観測地点	月降水量 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
伊是名	167.0	136.3	123
奥	308.0	158.9	194
国頭	320.0	// 注1	// 注1
本部	219.5	163.7	134
東	216.0	147.6	146
粟国	322.0	87.4	368
名護	225.5	151.3	149
読谷	310.5	118.8	261
北原	493.0	121.6	405
久米島	404.5	119.0	340
胡屋	359.5	140.5	256
宮城島	177.0	// 注1	// 注1
渡嘉敷	279.5	137.2	204
那覇	429.0	141.4	303
慶良間	315.5	106.0	298
安次嶺	290.0	102.7	282
系数	346.0	131.9	262

観測地点	月降水量 (mm)	平年値 (mm)	平年比 (%)
北大東	175.5	42.4	414
南大東島	212.0	100.7	211
旧東	184.0	59.9	307
下地	219.0	100.3	218
宮古島	517.0	130.8	395
鏡原	473.5	124.8	379
城辺	581.0	118.9	489
仲筋	362.5 注2	100.1	362
伊原間	322.0	122.3	263
所野	250.5	143.8	174
与那国島	277.5	138.5	200
川平	327.5	157.4	208
西表島	278.0	141.6	196
石垣島	536.0	130.4	411
大原	198.5	137.8	144
波照間	95.0	126.1	75
志多阿原	129.0	94.9	136

- ・赤字は7月の極値更新を表します。
- ・値は速報値であるため修正されることがあります。
- ・平年値の統計期間は1981～2010年です。
- ・統計期間が10年以上の地点について掲載しています。

注1：国頭と宮城島は統計期間が短いため平年値はありません。

注2：準正常値（欠測を含むが許容する資料数を満たす）を意味します。